

コミュニティ 佐潟だより



平成26年 秋号 - 10月発行 -



この夏 みずき野まつり・佐潟まつりが開催され、それぞれに趣向をこらした催しで 夏を彩りました

みずき野祭り



8月2日 みずき野中央公園にて「みずき野祭り」が開催されました。中央公園内では模擬店、子供わくわくまつり、キッズダンス、マジックショー、ライブ、花火大会、大抽選会が行われました。育成部による子供わくわくまつりではかき氷、ストラックアウト、水ヨーヨー、くじ引き、スイカ割りなどを出店し、沢山の子供が楽しんでいました。またこども神輿を行い園児と小学生が「わっしょい」と担いでみずき野町内を練り歩きました。夕方より行われたマジックショーではスティックやハンカチを使ったマジックを行い、観客から「わぁ」と歓声が上がっていました。



佐潟万燈籠

か夏のイ打ぶく体舌た年 観もスル 様の者佐初志ほや赤 しつぎ、夏
せのナち湖くのづ美部屋客わベ日子輪の佐初志ほや赤 しつぎ、夏
ま夜！上湖ぎ体づ美部屋客わベ日子輪の佐初志ほや赤 しつぎ、夏
したにら燈いづをん性で入、！にル。楽しわ、隊の校の部のて
！感、れ籠、！打ぼ部は、て艶ンるフラスク。い踊来す奏徒舞合
動終たを宵スち屋を、台中商まな踊のら披露ン
のわ花バ間で、台中心工たり披ダク
花り火ッには参の心工たり披ダク
をゆのク浮楽加味と会たり披ダク
咲くフにかし団にし青。に露ン



赤塚飛翔クラブ

地元で活躍中の皆さんをご紹介します



赤塚飛翔クラブは、今年から12〜3年前、全国中学校体育大会や新潟国体に向け、県全体が体育強化に力を入れていた時期、新潟陸上競技協会の役員であった当時の赤塚中学・朝倉校長が、赤中OBの針井和寛さんと上原正範さんにクラブ創設を要請し発足しました。現在では、木山、赤塚を越えて、西内野、内野、新通、坂井輪の各小学校から約30名の部員を、玉木健介さん、佐々木洵(まこと)さんを加えた四人体制で指導しています。

基礎練習とランニングが基本ですが、幅跳び、高跳び、投擲競技も時に取り入れ、技術向上のためばかりではなく、将来他のスポーツに転換しても役に立つ練習も兼ねており、練習を通じて、運動の楽しさを子供たちに伝えることがこのクラブの目的です。

ちなみに、上原さんが小学校六年生の時に記録した1,500m4分52秒は、今年の夏に破られるまでは不滅の県記録でした。この記録も小学生のころ先輩と楽しみながら走った結果だそうです。

飛翔クラブでは部員を募集しています。練習は、第一、第三日曜日の午前9時30分から11時30分まで、木山小学校グラウンド(雨天の場合は体育館)にて。楽しみながら走りたい人は気軽に練習を見に来てください。

赤塚飛翔クラブは、今年から12〜3年前、全国中学校体育大会や新潟国体に向け、県全体が体育強化に力を入れていた時期、新潟陸上競技協会の役員であった当時の赤塚中学・朝倉校長が、赤中OBの針井和寛さんと上原正範さんにクラブ創設を要請し発足しました。現在では、木山、赤塚を越えて、西内野、内野、新通、坂井輪の各小学校から約30名の部員を、玉木健介さん、佐々木洵(まこと)さんを加えた四人体制で指導しています。

基礎練習とランニングが基本ですが、幅跳び、高跳び、投擲競技も時に取り入れ、技術向上のためばかりではなく、将来他のスポーツに転換しても役に立つ練習も兼ねており、練習を通じて、運動の楽しさを子供たちに伝えることがこのクラブの目的です。

ちなみに、上原さんが小学校六年生の時に記録した1,500m4分52秒は、今年の夏に破られるまでは不滅の県記録でした。この記録も小学生のころ先輩と楽しみながら走った結果だそうです。

飛翔クラブでは部員を募集しています。練習は、第一、第三日曜日の午前9時30分から11時30分まで、木山小学校グラウンド(雨天の場合は体育館)にて。楽しみながら走りたい人は気軽に練習を見に来てください。



みんなで走ると
楽しいですよ！
見学に来てください

赤塚公園(仮称) 造設現場視察

8月30日 現在工事中の、赤塚公園(仮称)の整備状況視察が地域住民に向け開かれ、市民約20名が参加。

同公園はごみ埋め立て処分場(赤塚第1・第2処分場)の跡地に公園計画が進められている。敷地面積23畝には、ビッグスワン6個がすっぽり入る。今春には敷地内の造成を終えた。参加者からは「アクセス道路が整備されていない」「処分場の跡地で地盤がもろい。周囲の水田に汚水の心配はないのか」などの質問が寄せられた。市建設課による説明では、H20年度に行われた市民向けアンケートなどを基に公園基本計画をまとめ、H28年度には、家族が遊具などで楽しめる広場の一部オープンを予定している。



(仮称) 赤塚公園基本計画図



今年も大勢のボランティアが参加!! 中学生や大人も頑張った!

潟普請

9月20日~21日実施

佐潟の環境保全と美化を図り、潟に親んでもらおうと毎年実施している「潟普請」が行われた。20日には、翌日作業に備え観察舎脇のヨシ刈りを行い、21日は潟内のドロ揚げやヨシ運び出し作業が順調に運んだ。

今回は西区長、西区自治会の方々をはじめ、赤塚中学校の先生及び生徒の希望者、企業ボランティアや一般参加を含め2日間で延べ約180名の方々が作業に汗を流した。



ハス・ヒシの実 試食タイム



刈取り作業



総勢約120名ヨシ班



運び出し後



中学生中心のドロ揚げ班